【様式第13　記載例】

収入

印紙

試掘権の存続期間の延長申請

　　年　　月　　日

　東北経済産業局長　　殿

住所（郵便番号）

試掘権者

氏名又は名称

（電話番号）

　下記の試掘権について、存続期間の延長の許可を受けたいので、探鉱の実績を説明する書面及び図面並びに納税証明書等を添えて、申請します。

記

　１.試掘権の登録番号

県　試掘権登録第　　　　　　　号

２.登録年月日

　　　　　　年　　月　　日

　３.鉱区の所在地

　　　　　県　　　市　　　　町

郡　　　　村　　　　　地内

４.目的とする鉱物の名称

５.地質及び鉱床の状態

６.探鉱の実績

７.探鉱の継続を必要とする理由

備考

　１　「納税証明書等」とは、鉱区税納税証明書又は現に鉱区税を滞納していることが天災その他やむを得ない事由によるものであることを証する書面をいう。

２　申請書には、所定の手数料に相当する額の収入印紙をはること（その収入印紙には、消印をしないこと。）。

３　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

探　鉱　実　績　説　明　書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　 | 現在の存続期間における実績 | 前回の存続期間における実績 |
| 探鉱の期間 | 年　　月　　日から年　　月　　日まで | 年　　月　　日から年　　月　　日まで |
| 探鉱した日数 | 延べ　　　日間 | 延べ　　　日間 |
| 探鉱の方法 |  |  |
| 探鉱した場所 | 別添探鉱の位置図のとおり | 同　　左 |
| 探鉱実施者 |  |  |
| 探鉱の実績 |  |  |

（記載要領）

５　地質及び鉱床の状態

次の事項ほかについて、文章にて記載して下さい。

・当該鉱区の具体的な位置、地形等の説明

・当該鉱区一帯を構成している地質及び地質構造の説明（○○紀、○○紀等）

・当該鉱区一帯を構成している地層・岩層の鉱床（○○岩、○○岩、断層等）等の状態

・当該鉱区と他（周辺）鉱区との地質、鉱床等の関わり

・当該鉱区内で目的とする鉱物に関する説明（予想深度、賦存状況等）

６　探鉱の実績

「誠実に探鉱した事実」の認定は、試掘権の設定登録以降、延長申請時までに、試掘権者が「探鉱」の実績を提出添付している書面と図面によって説明されたものから客観的に判断して認めることとしていますので、その概要については、簡単にということではなく、必要事項が詳細に記載されていることが必要です。

次の事項ほかについて、文章にて説明記載して下さい。

・探鉱時期、探鉱期間、探鉱（探査・調査）の方法、実施者等

・探鉱結果（把握することができた地質と分布の状況、岩層等の状況）

・目的とする鉱物の分布状況（確認できたかどうか等も）

・その他

７　探鉱の継続を必要とする理由

「探鉱の継続を必要性」の認定は、探鉱の実績及び探鉱の継続を必要とする理由から、客観的に判断して認めることとしていますので、真に探鉱の継続が必要であるという理由について、次の事項ほかを文章にて具体的に説明記載して下さい。

・これまでの探鉱実績（結果）から、今後の探鉱継続の必要性

・今後、探鉱しようとする方法（試錐、地震探鉱、磁気探査等の物理探査等）及び探鉱の時期、期間等

・他（周辺）鉱区との関わりの観点からの継続の必要性

・これまでの探鉱が不十分であるとする理由

・その他

８　上記以外の留意事項

・共同鉱業権の場合は、申請書には共同鉱業権者全員の記名押印が必要です。

・２鉱区以上の試掘権を合併申請することができます。